



codima
technologies

redefining the art of network management

Codima Toolbox

autoVoIP™

autoVoIP™
Consultancy Kit

autoVoIP™
Traffic Simulator

autoMap™

autoAsset™

autoAnalyzer™
Consultancy Kit

Codima ToolboxのautoVoIP™は、VoIPネットワーク管理の 中核となる製品です。

VoIP導入前のネットワーク評価や、トラフィック・シミュレーション、導入後のモニタリングやトラブルシューティング機能をはじめとした包括的なソリューションを提供します。

VoIPの現状

VoIPの使用拡大につれ、スムーズなVoIPシステムの導入を可能にする総合ソリューションへのニーズが高まっています。導入前のトラフィック・シミュレーションにより、VoIPネットワークの限界をテストすることが必要不可欠です。また、ダウンタイムを最低限に留め、運用のサービス品質を保証することによりユーザーの満足度を高めることも重要です。月間ダウンタイムが数パーセント増加する事は、企業の生命線であるVoIP サービスを何時間も停止させてしまう事を意味します。

autoVoIP™ハイライト

autoVoIP™は、監視したい電話機の情報を、見やすいグリッド形式で、判りやすく表示。管理者は、ネットワーク上の個別の電話のエラー状態、レジストレーション内容、QoSをリアルタイムに一括モニター管理することが出来、トラブルシューティングの時間短縮と業務効を大幅に向上できます。ワンクリックで、電話機ごとの過去のコールログが参照でき、トラブルが、継続的、又は断続的に起きているものかを即座に確認する事が可能です。

autoVoIP™やアドオンシステムは、ヘルプデスクやネットワーク管理センターで必要とされる柔軟でスケーラブルなソリューションを提供します。

導入前／後両段階で、R値・MOS値によるQoSなどの様々なレポートや診断機能に One Click Management™で容易にアクセスすることができます。

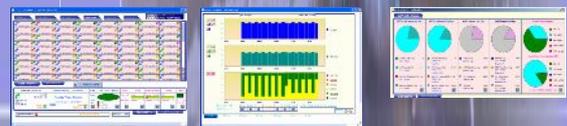
autoVoIP™ は、遅延、パケットロス、ジター、ネットワーク状態、VoIP サーバ性能、トポロジー、通信経路における潜在的な問題などの QoS 情報を収集します。

SIP サーバのSLAパフォーマンスは、継続的にモニターされ、応答時間やエラーのパターンを解析します。

収集された情報は統合的に分析され、分かりやすいグラフィック形式で表示します。

ユーザーは、一目で問題が発生した電話やエラーを識別することができ、クリック1つで電話や問題発生箇所に関する詳細レポートや SLA レポートを出力することができます。Ping アタックなどのセキュリティ問題も識別可能です。

革新的 VoIP ネットワーク管理ツール 操作性の高い One-Click Management™ リアルタイムのSLAモニターや トラブルシューティング機能



付加価値

- ▶ トラブルシューティング用グリッド画面で、個別の電話機の状態をリアルタイムに表示し、システム全体、及び個々の電話機の状態を即座に把握
- ▶ エラーが発生したコールや電話を一目で識別
- ▶ コール品質(QoS)とネットワーク状態を即座に関連付け
- ▶ One Click Management™ により、R値・MOS値など様々なレポートや診断機能に容易にアクセス可能
- ▶ アバイヤ・コンプライアンス

投資効果

- ▶ 最低限のダウンタイム
- ▶ QoSの最適化や管理効率アップで顧客満足度を改善
- ▶ 保守、トレーニングや管理費用の削減

Codima Partners



Microsoft® Vista® IT Pro Toolbox

Codima Technologies

Johannesburg
emeasales
@codimatech.com

London
emeasales
@codimatech.com

Philadelphia
ussales
@codimatech.com

Stockholm
nordicsales
@codimatech.com

Sydney
australiasales
@codimatech.com

Tokyo
asiasales
@codimatech.com

autoVoIP™について	Codima Toolbox アドオン・ツール
<p>主な機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ダッシュボード画面やOne-Click Management™による高い操作性と有用性 ワンクリックでアクセス可能なテキスト形式コール・アナライザが重要度別にイベント情報を表示するため、電話設定の問題切り分けを容易に実現 <p>製品の主な利点</p> <ul style="list-style-type: none"> データと音声混合のIPネットワークに対応VoIPの継続的モニター トラブルシューティング用グリッド画面で、応答エラーコード解析、レジストレーション解析、ソフトウェア解析などをリアルタイムに実行し、ネットワークに与えるインパクトを評価 プロアクティブな保守機能 根本原因の自動分析により、問題識別の所要時間を大幅改善 複雑な設定は不要。迅速・容易な導入によりモニターを即座に開始 VoIPの導入費用を大幅削減 継続管理やトレーニング費用を大幅削減 	<p>遠隔管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 大企業やセントレックスサービスにおいて遠隔地のVoIPネットワーク管理を実現 リモートブールプにより、サーバを介さずに、最小限の帯域リンクで表示可能 遠隔操作により、ローカルセグメントとの双方向性を実現 追加要件—Windows 2000、Server 2003 または XP(CPU 2GHz 以上) <p>Frame フローアナライザ</p> <ul style="list-style-type: none"> クラスメディアやシグナリングを表示し、フレームフロー分析によりコール毎に分類・表示 <p>RTP アナライザ</p> <ul style="list-style-type: none"> RTP ベイロードフレームの分析—スイッチ/ルータのキューイング遅延やロスフレームのパターンなどを表示 <p>コール再生</p> <ul style="list-style-type: none"> 品質評価のためのコール録音、サービス品質の記録、メディアプレイヤーによるペイロードの再生 自動フィルターを使用して、コール設定プロセスやトランザクション応答時間を表示 (注) この通話録音機能をインストールする場合は、各国の法に準じて導入する必要があります。(オプション)
<p>主な機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 独自にSIPサーバのパフォーマンスをモニターし、エラーをレポート トラブルシューティング用グリッド画面—ネットワーク上の個別の電話のエラー状態、レジストレーション内容、QoS SLA をリアルタイムに一括モニター管理 応答コード・エラー解析—重大か無視できるエラーかを判断 電話ソフトウェア解析 - 電話機及びゲートウェイ上のソフトウェアを確認。又、特定範囲の電話機がエラーの影響を受けているかを判断 レジストレーション解析 - レジストレーション失敗の原因究明と、問題箇所が継続的、または断続的に発生しているかを判断 自動相関解析エンジン (ACE) - 問題点の原因をピンポイントで解析 音声アプリケーションに特化した、ネットワーク管理や解析ツールなど、様々な機能を統合 音声品質の追跡と Mos 値、R 値の算出 <p>ハードウェアおよびソフトウェア要件</p> <ul style="list-style-type: none"> モニター対象電話機の RTP、RTCP および SIP サポート Windows 2000、2003 サーバまたは XP(CPU 2GHz 以上) 1Gb 以上のRAM モニター解像度 1240 x 768 以上,1280 x 1024 (推奨) 	<p>autoVoIP™ トラフィック・シミュレーター</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準フレームレートで送受信される UDP 上の RTPトラフィックを使用する本格的シミュレーションツール トラフィック・ブラスターのストレステストで、生成した VoIP/非 VoIP の追加トラフィックを送受信することにより、シミュレーション実行中のネットワーク各時点におけるサービス品質を評価 <p>autoMap™</p> <ul style="list-style-type: none"> Microsoft® Office Visio®を使用してトポロジーマップを自動作成する機能を提供